

1日目セミナー・視察報告

セミナー

場 所 東京都 御茶ノ水じゅらく孔雀の間

日 時 平成22年2月3日(水) 14:00から15:30

セミナー内容 民主政権、これからの着手点

講師 蓮方参議院議員

開催 セイワコミュニケーションズ

所感

事業仕分けは、「税金が何に使われ、どんな事業を行おうとしているのか、その事業は国が行うべき事業か、地方自治体に任せる事業ではないのか、民間が行うべき事業ではないのか。仮に国が行うべき事業であったとしても、税金の使い方に問題はないのか、天下り団体を経由して行う事業か、埋蔵金はどうなのか。」という視点で行われ、会議はすべて公開であった。報道では厳しい部分しか報道されていないが、そこまでに至る経緯や、状況を講演では説明され理解できる部分も多くあった。講演会を受講して、鳩山内閣は、施政方針演説で「新しい公共」を方向示しているが、指定管理者制度、NPO法人、地域組織など、公共やらなければいけない事業と民間が行う事業、地域が行う事業など、精査する時期に来ていると感じた。税金は国民のために使うことを改めて実感した。



場 所 東京都五反田 戸越銀座商店街

日 時 平成22年2月3日(水) 16:30から18:00

所感

ユビキタス商店街をめざし、戸越銀座商店街のブランド化をすることにより集客を上げている。また、TVメディアへの積極的なアプローチを行うことにより戸越銀座をアピールすることで認知度を上げている。商店街作りには、明治大学の都市問題研究会から起業した方たちが商店街のまちづくりを行っており、補助金などを充てにしないでまちづくりのあり方に取り組んでいる。



2日目視察報告

場 所 東京都 後樂園東京ドーム

日 時 平成22年2月4日（木）10：00から12：30

担当者 産業観光課 石塚

テーブルフェア・フェスティバル 2010

内容について別添

所感

昨年に引き続き、テーブルウエア2010の視察を行った。経済状況が悪いと言われる中、来場者は主婦層を中心に女性の方で盛況であった。特別企画として、「花ものがたり」「華やぎの食卓」「暮らしの中のうるおい」など、日本の食器や世界の食器がうまく紹介されており、食器の美しさを実感できる企画であると感じた。また、「私の器あそび」として多治見のブースが設置され、美濃焼きのアピールや食器の販売が行われ盛況であった。

全体として、地方までいけない方々には、日本の食器や世界の食器を購入できる機会として、18年続いている理由がよく分かるフェスティバルであると感じた。

